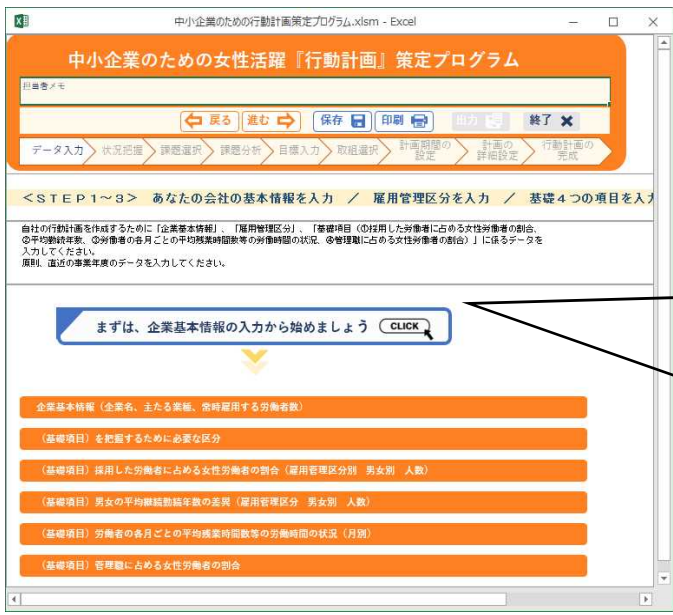


「中小企業のための女性活躍『行動計画』策定プログラム」 を使って行動計画を策定できます

※ 別紙、「基礎項目状況把握シート」で、基礎項目の数値を算出の上、始めてください。



ここをクリックして、プログラムをダウンロードしてください。



企業の基本情報、雇用管理区分を入力した後、基礎項目として把握した数値を入力します。
雇用管理区分別に把握すべき項目については、雇用管理区分で分けて入力します。

中小企業のための行動計画策定プログラム - Excel

中小企業のための女性活躍『行動計画』策定プログラム

目録メモ

戻る 進む 保存 印刷 出力 終了

データ入力 > 状況把握 > 課題選択 > 課題分析 > 目標入力 > 取組選択 > 計画問題の設定 > 計画の詳細設定 > 行動計画の完成

< STEP 3 > 状況把握

自社の女性活躍状況にどのような特徴や課題があるか分析するため、これまで入力した基礎項目について、目標の値と自社の値を比較し判定します。

〇タイプ分類と特徴

	採用した労働者に占める女性労働者の割合	業種の平均勤続年数と女性の平均勤続年数の差	管理職に占める女性労働者の割合
目標の値	20.0%以上	70.0%以上	20.0%以上
現状	○	○	○

↓

タイプ	特徴
⑥	女性の活躍が比較的進んでいる企業

〇長時間労働の状況

詳細

「高業務時間（法定労働時間を超える時間数）」が全ての月で、「45時間」を上回っている月はありません。更なる長時間労働削減等、異変を防止するための調査を継続し、取り戻しましょう。

自社の女性活躍の状況を確認 ✓

進む →

入力した結果によって、課題と考えられる点が表示されます。

中小企業のための行動計画策定プログラム - Excel

中小企業のための女性活躍『行動計画』策定プログラム

目録メモ

戻る 進む 保存 印刷 出力 終了

データ入力 > 状況把握 > 課題選択 > 課題分析 > 目標入力 > 取組選択 > 計画問題の設定 > 計画の詳細設定 > 行動計画の完成

< STEP 4 > タイプごとにあなたの会社の課題を選びます

⑥ 女性の活躍が比較的進んでいる企業

〇タイプ⑥に関連する選択項目

以下の選択項目のうち、自社の課題に該当すると思われる項目を選択してください。
(項目の目安として概ね10個未満で選択してください。)
なお、該当する項目が1つもないと思われる場合は、より近いと思われる項目を選択してください。

選択	分類	選択項目
<input type="checkbox"/>	就業継続・働き方	男女の平均勤続年数に差はないが、勤続年数自体は短い
<input type="checkbox"/>	就業継続・働き方	職業生活と家庭生活との両立を支援するための制度（育児休業を除く）が十分ではない
<input type="checkbox"/>	評価・登用	役員に占める女性の割合が悪い
<input type="checkbox"/>	給与	男女の賃金に差がある

進む →

自社の課題と考えられる点を選択します。

中小企業のための行動計画策定プログラム.xlsm - Excel

中小企業のための女性活躍『行動計画』策定プログラム

※ 進捗状況: データ入力 > 状況把握 > 取組選択 > 取組分析 > **目標入力** > 取組選択 > 計画内容の決定 > 計画の詳細決定 > 行動計画の完成

0タイプ目に関連する目標

選択した業種（選択項目）に対する目標例から、自社の目標としたいものを選択し、目標の数値を入力してください。数値の目標選択が可能です。（目標の数値は目安として2～9番選択します。このプログラムでは全特で最大まで選択可能です。）
 現状把握（任意）では、自社の現状の数値を入力し、数値目標を定める参考としてください。（この欄を入力しなくても次に進めます。）
 目標系の中に適切なものがない場合や、自社独自の目標を追加したい場合は、「独自目標追加」ボタンより、自社の独自の目標を直接入力できます。

「目標設定について」

男女の平均継続勤務年数の差を縮小したい

目標例

選択 男女ともに平均継続年数を (A,B) 年以上とする

現状把握 (任意)

男女の平均継続勤務年数 (A,B) 年

男女の賃金に差がある

目標例

選択 男女の平均賃金の差を (A,B) %以内とする。

現状把握 (任意)

男女の賃金の差 (A,B) %

独自目標追加+ 進む→

※ 独自目標を追加するにあたって「(労務労務委員会) 親しくご活用ください

目標設定のための数値を入力します。

中小企業のための行動計画策定プログラム.xlsm - Excel

中小企業のための女性活躍『行動計画』策定プログラム

※ 進捗状況: データ入力 > 状況把握 > 取組選択 > 取組分析 > **STEP6** > 計画内容の決定 > 計画の詳細決定 > 行動計画の完成

< STEP6 > 取組内容別から取組内容を選びます

6 女性の活躍が比較的進んでいる企業

0タイプ目に関連する取組選択

選択した目標に相応する取組内容例から、自社で取りたい内容を選択してください。（取組内容の数は目安として、ひとつの目標に対して1～2番選択します。ただし、このプログラムでは全特で最大まで選択可能です。）
 独自目標を設定された場合は、その目標に対しての取組内容は「独自目標取組内容入力」から新たに設定してください。

取組内容の例

【目標】 男女ともに平均勤務年数を10年以上とする

取組内容例

選択 利用可能な自立支援制度を周知する（正社員・非正社員にかかわらず、自水庫の自立支援制度を利用できるような管理職や非正社員への制度の周知を徹底する）【例】 社員向け・管理職向け等のWebフレット等を作成・配布する 等

妊娠中・産前・産後休業や育児休業復帰後の配属や処遇に関して周知する

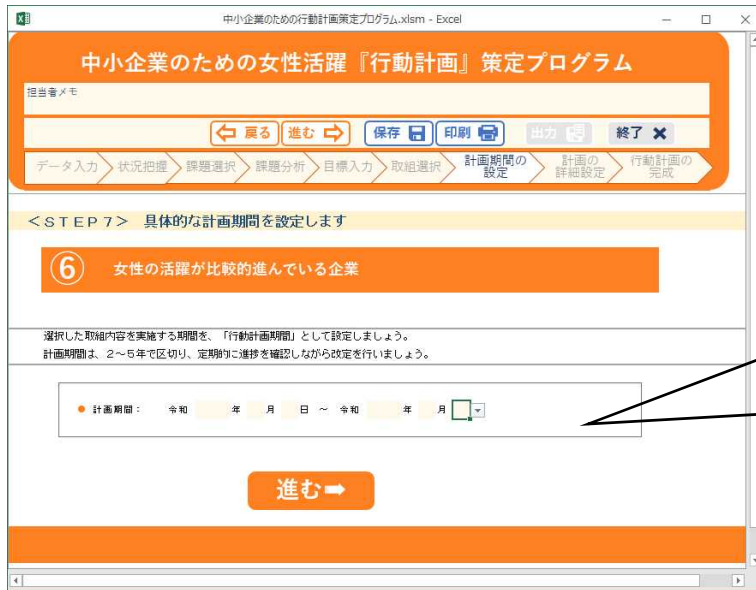
長時間労働を削減するための取組計画を行う【例】 ノー残業デーを設定する、定時退社を呼びかける、残業時間数等の数値目標を設定・フォローアップする、管理職が率先して退社する 等

労働時間削減を推進する取組を実施する【例】 定時退社の日数を設定を行う、計画実施する、管理職が率先して実施する 等

育児・介護に目障りな、フレックスタイムや在宅勤務制度等の柔軟な働き方の選択機会を増やす取組を実施する【例】 在宅勤務の利用促進をはかるため、モチベーションの向上を目的としたフレックスタイム制度の導入ルールを周知徹底する 等

独自目標・取組内容入力 進む→

取組内容の例から選択します。



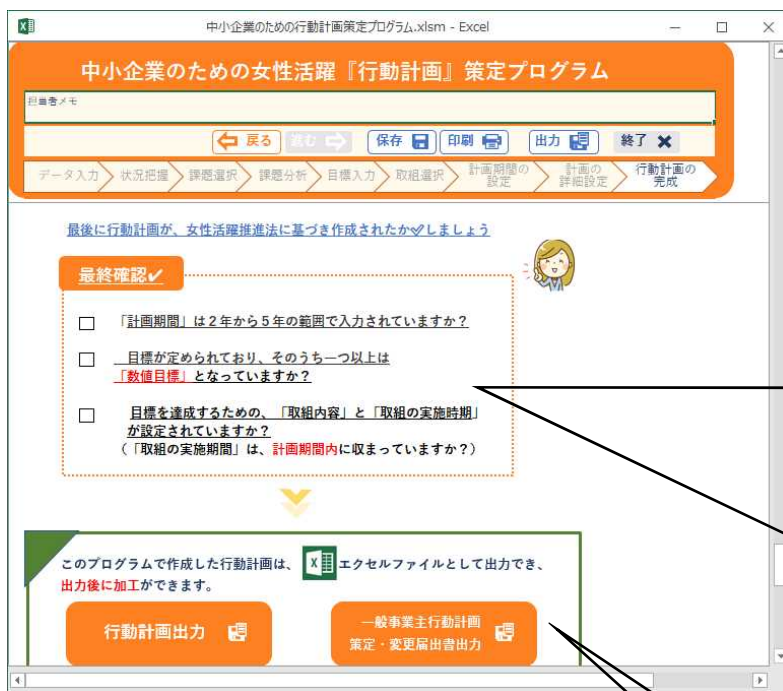
計画期間を入力します。



対策の実施時期及び実施内容を入力します。



行動計画の完成です！



常時雇用する労働者数300人以下の企業が策定する行動計画は、数値目標が1つのみでも法を満たします。

301人以上の企業は、「女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供」と「職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備」からそれぞれ1つ以上数値目標を定める必要があります。

一般事業主行動計画策定届に策定した行動計画の内容を反映させて出力することもできます